



日医発第562号(総研17F)
令和3年10月11日

郡市区医師会長 殿

公益社団法人日本医師会
会長 中川 俊男
(公印省略)

日本医師会 かかりつけ医診療データベース研究事業 (J-DOME)
参加協力をお願い

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は本会会務の運営にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年度の日医かかりつけ医機能研修制度・応用研修会でのご紹介に加え、日医ニュース No.1440(2021.9.5)にも掲載いたしましたように、日本医師会では、わが国の生活習慣病対策に向けて「日本医師会かかりつけ医診療データベース研究事業」を3年前から開始し、データ収集を行っております。糖尿病や高血圧の診療所の症例データが不足する中で、日本医師会が診療の実態を広く把握し、これからの診療の向上や国との交渉に生かすものです。また、症例データを解析して参加施設へ個別にレポートとしてお送りし、かかりつけ医機能の一層の推進をはかることを目的としております。

本年4月には厚生労働科学研究費補助金事業(厚労科研)として「糖尿病など生活習慣病対策の地域格差の把握とその改善ー日本医師会かかりつけ医データベース J-DOME を活用してー」の採択を得ており、地域的な悉皆性に向けた全国各地の先生方のご協力を必要としております。

つきましては、本研究事業の趣旨をご理解賜り、貴会管下のかかりつけ医の先生方にご周知いただきたく、また、1施設でも多くのご参加を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。ご参加は、日本医師会のJ-DOME ホームページよりお申込みいただけます。ご要望がございましたら説明会も開催させていただきます。ご高配賜りますようお願い申し上げます。

謹白

●添付資料・・・J-DOME 研究事業へのご参加のお願い

<お問い合わせ>

日本医師会総合政策研究機構

Tel 03-3942-7215 / Fax 03-3946-2138

E-mail: jdome@jdome.jp

(担当:江口・佐久間)

<J-DOME ホームページ>

<https://www.jdome.jp/>



J-DOME 研究事業へのご参加のお願い



昨年からの新型コロナウイルス感染症の蔓延に加え、国民の生活習慣の変化の中で、かかりつけ医の役割がますます重要になっています。日本医師会では、かかりつけ医機能の強化と生活習慣病対策に向けて「日本医師会かかりつけ医診療データベース研究事業」（通称 J-DOME ジェー・ドーム）を実施しております。是非ご参加をご検討ください。

J-DOME(ジェー・ドーム) : Japan medical association Database Of clinical MEdicine

目的

- 症例レジストリを構築し、診療の実態を把握する
- 参加施設へのフィードバックを行って、自施設と全国との比較（処方、検査値等）を可能にする
- リアルデータを解析して臨床現場に戻し、均てん化への支援を進める

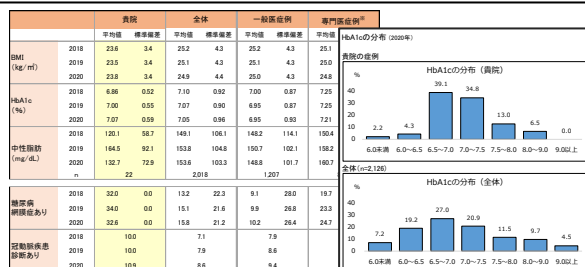
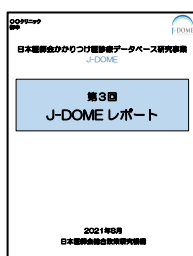
研究の実際

- 自院へ定期通院中の患者さんにご協力をお願いする
- 対象は、2型糖尿病、高血圧、糖尿病&高血圧 の患者さん
- 日常診療の中で通常の診療、投薬を行い、口頭同意を得て症例登録
- 登録後、年に1回更新。WEBでの登録または登録用紙への記入
- 登録項目は問診、検査値、処方の種類など（必須項目のみ可）

（日本医師会倫理委員会承認 28-3）

J-DOME レポート（年に1回のフィードバックレポート）

- 匿名化されたデータを集計・分析し、全ての参加医療機関に個別に送付
- 生データの分析レポートにより、自院のデータと全国の先生のデータの比較が可能
- 診療のトレンドも把握可能（専門医以外と専門医の両方）



全国の都道府県・市区町村の症例を必要としています。
J-DOME 研究事業へ是非ご参加をお願いいたします。

【参加申し込み・お問い合わせ】

J-DOME 事務局 jdome@jdome.jp

03-3942-7215

ホームページ <https://www.jdome.jp/>



ご参加申し込みはHPからお願いいたします。参加連絡票にご入力ください。



参加医療機関に日本医師会から院内掲示用の感謝状を送付いたします。

